

### Ⅲ 健康推進



# 1 地域保健普及啓発

## (1)薬物乱用防止

薬物乱用の根絶を図るために、東京都薬物乱用防止推進町田地区協議会と連携し、地域社会に根ざした効果的な薬物乱用防止の啓発活動として、薬物乱用防止普及啓発イベントや講演会を行っている。また、中学生対象の薬物乱用防止ポスターと標語を募集し、会長賞や佳作、市長賞を設け、入賞作品は「広報まちだ」や「みんなの健康だより」に掲載する他、ポスター作成、公共施設や市内運行バス車内での掲示を行っている。

薬物乱用防止普及啓発状況(表 1-1)

日程	内容	対象	出席者数 (来場者数)
6月8日 ～ 6月12日	【施設使用不可となったため中止】 (1)中学生による薬物乱用防止ポスター・標語の優秀作品の展示 (2)パネルの展示(薬物の種類やその影響など) (3)薬物標本の展示、啓発用DVDの上映 (4)PRパンフレット、啓発グッズの配布	市民	中止
6月10日 ～ 9月10日	中学生による薬物乱用防止ポスター・標語募集	市内 中学生	
12月15 日号	「広報まちだ」に中学生による薬物乱用防止ポスター・標語表彰式、 優秀作品を掲載	市民	
2021年3 月1日号	「みんなの健康だより」に中学生による薬物乱用防止ポスター・標語 の優秀作品を掲載	市民	

市内中学生からの薬物乱用防止ポスター・標語の募集(表 1-2)

募集年度	ポスター部門		標語部門	
	応募数	応募学校数	応募数	応募学校数
2018	319	10	322	2
2019	425	9	248	3
2020	176	4	211	3

## (2)受動喫煙対策

受動喫煙の健康への影響等について普及啓発するために、日本禁煙学会専門指導者による防煙教育動画の配信や市庁舎での懸垂幕の掲示、庁用車へのマグネットステッカーの貼付を行った。

また、町田市医師会と連携し、禁煙外来クリニックの周知を行っている。

たばこの煙による健康被害等についての講座(表 1-3)

日程	対象	再生回数	
11月1日～ 2021年3月31日	小・中学生向け	156	動画配信
	一般向け	198	動画配信

### (3) 普及啓発活動

#### ア 情報紙「みんなの健康だより」の発行

市民の健康づくりや公衆衛生に関する意識の向上に寄与することを目的に、健康をキーワードにしたニュースや季節に沿ったトピックを掲載した情報紙として2011年度から発行している。

みんなの健康だより発行状況(表 1-4)

	32号	33号	34号
発行時期	2020年7月1日	2020年11月1日	2021年3月1日
発行部数	125,000		
配布方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞折込による各戸配布</li> <li>・市関連施設での配布</li> <li>・市公式ホームページでの掲載</li> </ul>		

#### イ 冊子「町田市ウォーキングマップ」の配布

2019年度に歩きながら気軽に健康づくりができるよう、市内のおすすめ散歩コースを掲載した「町田ウォーキングマップ」を26,000部作成し、2020年度には市関連施設で配布した。市内の観光スポットや公園、歴史的・文化的スポット等、市内全域に渡る15コースを紹介しているほか、健康づくりの視点も踏まえ、歩行距離・時間や消費エネルギー量、ウォーキングの効果等も記載している。

#### (4) 熱中症対策

市内の熱中症発生の抑制を目指すため、庁内及び関係団体、民間企業等と連携して取り組んでいる。特に、熱中症弱者(高齢者・子ども)に対して、周囲が協力して注意深く見守る等、広く熱中症予防を呼びかけている。

普及啓発活動(表 1-5)

実施	内容
5月1日～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"><li>・YouTube で気象セミナー動画の配信(全世代向け、高齢者向け、子供向けの3パターンを作成)</li><li>・民間協定を締結している大塚製薬株式会社と協働してチラシとポスターの作成及び配布</li><li>・市作成啓発物の配布</li><li>・町田市のメール LINE 配信による注意喚起</li></ul>

## 2 自殺総合対策事業

自殺者数の減少を目標に、自殺対策の推進を図っている。

### (1) 広報・普及啓発

様々な分野における相談先について盛り込んだリーフレット「悩みの相談先一覧」を 12,500 部作成し、市内施設へ設置した。また、自殺対策強化月間である 9 月と 3 月に合わせて鉄道事業者と協働した普及啓発キャンペーンを町田市内全 10 駅で行った。「広報まちだ」及び「みんなの健康だより」にも自殺対策の情報を掲載した。

### (2) 相談・支援の充実(総合相談会の実施)

#### ア 総合相談会の実施

複数の相談機関が1つの場所に集まることで、各相談機関の連携協力関係を高め、包括的な相談・支援体制を構築することを目的に「総合相談会」を 9 月 17 日と 2021 年 3 月 11 日に開催した。

(設置窓口:こころの悩み・女性の悩み・労働問題・法律関連・生活困窮・求職・高齢者)

#### イ グーグル検索対応事業の実施

若年層への対策として、2020 年度から市内で生きづらさに関する単語をグーグルで検索した際に相談員につながる、メールによる相談事業を 9 月 1 日から 9 月 23 日と 2021 年 3 月 1 日から 3 月 22 日に行った。

### (3) 連携体制の構築

#### ア 町田市自殺対策推進協議会

町田市の自殺の現状について共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、関係機関、市民・遺族代表、行政機関で組織している。2020 年度は、2 回(6 月・2021 年 1 月)実施した。

#### イ 町田市自殺対策推進庁内連絡会

町田市の自殺の現状についての共通認識を持ち、連携・協力して総合的な対策を推進するために、主に直接市民と窓口でかかわる部署を中心に、2020 年度は、2 回(6 月・2021 年 1 月)実施した。

### (4) ゲートキーパーの養成

自殺について、気づき・つなぐ人を養成するため関係機関と連携して、ゲートキーパー養成講座を実施した。2020 年度は、4 回の動画配信(再生回数 2,076 回)、3 回のオンライン講座(参加者 206 人)を実施した。

開催内容（表 2-1）

日程	内容	対象	再生回数 参加者数
8月1日 ～ 9月30日	市民向けゲートキーパー養成講座(動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	市民	701回
10月5日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座(オンライン研修①) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	学校関係者向け ①(公立新人)	122人
10月1日 ～ 11月30日	地域ネットワーク向けゲートキーパー養成講座 (動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	地域ネットワーク	626回
12月1日 ～ 2021年1月30日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座(動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	学校関係者	438回
2021年2月1日 ～ 3月31日	専門職向け、フォローアップゲートキーパー養成講座(動画配信) 講師:NPO 法人 OVA 代表理事	専門職、フォローアップ	311回
2021年2月2日	学校関係者向けゲートキーパー養成講座(オンライン研修②) 講師:特定非営利活動法人 メンタルケア協議会 理事	学校関係者向け ②(公立ベテラン)	65人
2021年3月17日	専門職向け、フォローアップゲートキーパー養成講座(オンライン講座) 講師:NPO 法人全国自死遺族総合支援センター 自死遺族・遺児スタッフ	専門職、フォローアップ	19人

### 3 健康づくり推進

#### (1)健康づくり推進に関する民間協定

民間企業のノウハウを活かし、効果的に市民の健康づくりを推進するため、民間企業と協定を結び取り組んでいる。

協定の主な内容は以下のとおりである。

民間協定(表 3-1)

NO	協定名称	企業名	締結日	2020年度の主な取り組み
1	がん予防普及啓発及び検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定	アフラック生命保険株式会社	2015年7月22日	がん検診普及啓発に関する企画検討
2	町田市と第一生命保険株式会社との包括連携に関する協定 (切替前:がん予防普及啓発及び検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定)	第一生命保険株式会社	2018年10月9日 (切替前の協定締結日: 2015年7月22日)	がん検診普及啓発に関する企画検討
3	がん予防普及啓発及びがん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定	朝日生命保険相互会社	2017年3月22日	がん検診普及啓発
4	健康づくり及び地域活性化と市民サービスの向上に向けた連携に関する協定	大塚製薬株式会社	2017年3月22日	熱中症対策普及啓発(チラシ・ポスターの作成配布、YouTube 健康お天気セミナーの実施) 医療従事者への飲料水提供 健康づくり月間への参加(健康経営ウェビナー開催)
5	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	ファイザー株式会社	2017年3月22日	受動喫煙に関する啓発資材の提供
6	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	中外製薬株式会社	2018年10月1日	子宮頸がんに関する啓発資材の提供



7	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	協和キリン株式会社	2018年10月1日	市民公開講座の企画検討
8	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社リンテージ	2020年5月19日	防煙教育に関する動画配信 健康づくり月間への参加(防煙教育ウェビナー開催)
9	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	明治安田生命保険相互会社	2020年11月10日	町田市作成のがん検診チラシを配布 マスク・フェイスシールド・アルコールジェル等の提供
10	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	株式会社伊藤園	2020年11月10日	熱中症普及啓発に関する企画検討
11	健康づくりに向けた包括的連携に関する協定	住友生命保険相互会社	2020年11月10日	町田市作成のがん検診チラシを配布

## (2) 総合健康づくり月間

“いきいきと自分らしく生きる”ことを目指し、一人ひとりの健康づくりが推進されるよう情報発信・交流・体験を通して健康づくりを体感できるイベントとして開催している。

### ○総合健康づくり月間

2019年度まで毎年11月に開催していた「総合健康づくりフェア」に代わり、11月1日から11月30日までに、関係団体や庁内関係部署と協働し、「総合健康づくり月間」を開催した。

新しい生活様式の中でも気軽に健康づくりに取り組めるように、「新しい健康づくりのはじめかた」をコンセプトとし、オンライン上での体操や講座、様々な会場での体験会等、子どもから高齢者まで参加できるコンテンツを紹介した。

概要(表 3-2)

日程	11月1日～11月30日
実施場所	市内各会場およびオンライン開催
事務局	保健所健康推進課
関係各課	文化スポーツ振興部文化振興課 文化スポーツ振興部オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課 いきいき生活部高齢者福祉課 保健所保健総務課 保健所保健予防課 子ども生活部児童青少年課 経済観光部農業振興課 生涯学習部生涯学習センター
協力団体等	ASV ペスカドーラ町田 FC 町田ゼルビア 大塚製薬株式会社・中小企業健康経営推進協議会 小野路公園(チーム町田小野路公園グループ) 公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム 鶴間公園(TSURUMA パークライフパートナーズ) 特定非営利活動法人東京多摩いのちの電話 公益社団法人東京都理学療法士協会 町田市支部 まちだ丘の上病院・ヨリドコ小野路宿事業部 町田市子ども創造キャンパスひなた村(アクティオ株式会社) 一般社団法人町田市薬剤師会 町田市立室内プール(株式会社協栄・東京体育機器株式会社共同事業体) 町田市立総合体育館(スポーツでつなぐ まちだパートナーズ) 町田市老人クラブ連合会 町田薬師池公園四季彩の杜西園(NEST Machida) まち・ひと・くらし研究会・昭和薬科大学地域連携薬局イノベーション講座 三輪みどり山球場(スポーツでつなぐ まちだパートナーズ) 株式会社リンケージ (50音順)
内容	(1)ウェビナー(ライブ配信で行われるオンラインセミナー) トレーニング、ストレッチ、健康づくり、受動喫煙対策、口臭予防、学生活動報告会 などを開催。 (2)測定・相談・学習コンテンツ<会場・動画配信> ・薬剤師へのお薬の相談ができる相談会を開催 ・健康に関する各種測定とチェックができる測定会を開催 ・糖尿病から疫病の歴史、地産地消食材に関する事まで学べる学習コンテンツを 動画で紹介 等 (3)運動コンテンツ<会場・動画配信> ・ヨガ教室や、おうちでできるストレッチを動画で紹介 ・プールでの運動教室等を会場で開催 ・オリンピック自転車ロードレースのコースを歩いて巡るコンテンツを紹介 等 (4)お子様向けコンテンツ<会場・動画配信> ・WEBサイトからダウンロードできるぬり絵やパズル・クイズなどを紹介 ・会場で子ども薬剤師体験ができるイベントを開催 等
参加人数	各会場での参加者数 2,288人 動画等閲覧数 5,343人

## 4 がん検診等

がんの早期発見・早期治療・予防を目的として、各種がん検診を実施している。

### (1) 胃がんリスク検診(ABC検診)

概要(表 4-1)

対象者	30 歳以上
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2020 年 5 月 29 日～2021 年 2 月 28 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は1回のみ
検診内容	問診・血液検査(ヘリコバクター・ピロリ抗体、血清ペプシノゲン)
一部負担金	800 円 ※ただし、30・40 歳(年度末年齢)、生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

胃がんリスク検診年度別受診状況(表 4-2)

年度	受診者数 (X)	受診率	一次検診結果内訳人数			
			A	B	C	D
2018	5,812	5.4	4,015	1,182	553	62
2019	3,461	3.0	2,500	595	314	52
<b>2020※</b>	<b>3,178</b>	<b>2.9</b>	<b>2,316</b>	<b>570</b>	<b>256</b>	<b>36</b>

年度	要精密検査		精密検査		精密検査結果内訳実人数			除菌の指示を受けた人数
	人数 (Y)	率 (Y/X)	受診者数 (Z)	受診率 (Z/Y)	異常認めず	胃がん者数	その他	
2018	1,797	30.9	1,438	80.0	115	16	1,307	1,051
2019	961	27.8	713	74.2	49	10	654	530
<b>2020※</b>	<b>862</b>	<b>27.1</b>	<b>512</b>	<b>59.4</b>	<b>40</b>	<b>10</b>	<b>462</b>	<b>344</b>

・2020※は 2021 年 5 月 28 日現在のデータ。精密検査結果を 2022 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性がある。

## (2) 子宮頸がん検診

### 概要(表 4-3)

対象者	20 歳以上で偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診(19 医療機関)。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・視診・内診・細胞診
一部負担金	1,000 円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付、予防接種スケジュール管理システム(わくわくワクチン)に子宮頸がん検診の案内を掲載

### 子宮頸がん検診年度別受診状況(表 4-4)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	子宮頸がん 確定者数	その他
2018	11,788	16.9	20.4	11,542	246	2.1	204	82.9	60	5	139
2019	8,074	16.0	19.3	7,866	208	2.6	174	83.7	42	1	131
<b>2020※</b>	<b>9,409</b>	<b>15.7</b>	<b>19.0</b>	<b>9,153</b>	<b>256</b>	<b>2.7</b>	<b>142</b>	<b>55.5</b>	<b>56</b>	<b>2</b>	<b>84</b>

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2020※は 2021 年 5 月 28 日現在のデータ。精密検査結果を 2022 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

### (3)乳がん検診

概要(表 4-5)

対象者	40 歳以上の偶数年齢となる女性
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	通年
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関(市内 6 か所)または、市外実施医療機関(6 か所)へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・マンモグラフィ
一部負担金	2,000 円。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示、個別受診勧奨はがきの送付

乳がん検診年度別受診状況(表 4-6)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	乳がん 確定者数	その 他
2018	7,845	17.5	23.9	6,969	876	11.2	764	87.2	280	24	460
2019	7,413	17.1	23.1	6,716	697	9.4	594	85.2	202	23	369
<b>2020※</b>	<b>7,732</b>	<b>16.8</b>	<b>22.6</b>	<b>7,003</b>	<b>729</b>	<b>9.4</b>	<b>620</b>	<b>85.0</b>	<b>197</b>	<b>28</b>	<b>395</b>

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2020※は 2021 年 5 月 28 日現在のデータ。精密検査結果を 2022 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

### (4)大腸がん検診

概要(表 4-7)

対象者	40 歳以上の方
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2020 年 5 月 29 日～2021 年 2 月 28 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・免疫便潜血検査 2 日法
一部負担金	800 円または 500 円(成人健康診査との同時実施の場合)。※ただし、生活保護受給者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示

大腸がん検診年度別受診状況(表 4-8)

年度	受診者数 (A)	受診率 (1)	受診率 (2)	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
					人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	大腸がん 確定者	その 他
2018	22,038	14.1	8.7	20,266	1,772	8.0	1,432	80.8	277	89	1,066
2019	21,794	13.8	8.3	19,945	1,849	8.5	1,455	78.7	250	93	1,112
<b>2020※</b>	<b>22,453</b>	<b>14.1</b>	<b>8.0</b>	<b>20,425</b>	<b>2,028</b>	<b>9.0</b>	<b>1,399</b>	<b>69.0</b>	<b>361</b>	<b>87</b>	<b>951</b>

- ・受診率(1)は 70 歳以上受診者を含む値となっている。
- ・受診率(2)は国における「地域保健・健康増進事業報告」をもとに、70 歳以上受診者を除く値となっている。
- ・2020※は 2021 年 5 月 28 日現在のデータ。精密検査結果を 2022 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

(5) 前立腺がん検診  
概要(表 4-9)

対象者	50 歳以上 70 歳以下の男性
関連する 法律・例規	健康増進法第 19 条、がん対策基本法、町田市がん検診等実施要領
受診期間	2020 年 5 月 29 日～2021 年 3 月 31 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申し込み、受診。受診回数は年度内 1 回
検診内容	問診・血液検査(PSA検査)
一部負担金	1,000 円。※ただし、生活保護受給世帯者、住民税非課税世帯の方、中国残留邦人等支援給付受給者は無料
周知方法	「広報まちだ」及びホームページに掲載、成人健康診査受診券に表示

前立腺がん検診年度別受診状況(表 4-10)

年度	受診者数 (A)	受診率	異常 認めず	要精密検査		精密検査受診		精密検査受診者結果 内訳実人数		
				人数 (B)	率 (B/A)	人数 (C)	率 (C/B)	異常 認めず	前立腺 がん	その 他
2018	2,874	5.1	2,712	162	5.6	122	75.3	31	27	64
2019	2,728	4.8	2,581	147	5.4	98	66.7	21	19	58
<b>2020※</b>	<b>2,206</b>	<b>3.9</b>	<b>2,097</b>	<b>109</b>	<b>4.9</b>	<b>49</b>	<b>45.0</b>	<b>13</b>	<b>7</b>	<b>29</b>

- ・2020※は 2021 年 5 月 28 日現在のデータ。精密検査結果を 2022 年 3 月 31 日まで追跡するため、修正の可能性はある。

## (6) がん予防普及啓発活動

市民が、がんに関する知識や技術を得ることにより、よりよい健康を目指し、健康づくり活動の動機付けを得ることができるよう、がん予防普及啓発活動を実施している。(表 4-11)

年度	内容
2020	<p>【通年】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・医療機関等でのポスター掲示</li><li>・東日本タクシー車内広告にがん検診等のご案内を掲示(7月1日～)</li><li>・町田市LINE・メール配信(7月6日)</li><li>・町内会自治会へのがん検診案内ポスターの掲示(11月)</li><li>・みんなの健康だよりで胃がんリスク・大腸がん検診の受診勧奨記事を掲載</li><li>・FC町田ゼルビア・ペスカドーラのホームゲーム時にアナウンスとキャッチフレーズ掲示</li><li>・働く世代へ向けたがん検診勧奨チラシを作成、町田商工会議所ニュースへ封入等</li><li>・アフラック生命保険株式会社・第一生命保険株式会社・朝日生命保険相互会社・住友生命保険相互会社・明治安田生命保険相互会社との協定の締結によるチラシ配付、個別訪問等での周知</li></ul> <p>【10月乳がん予防月間】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・中央図書館での特集コーナー設置</li><li>・市職員のピンクリボンストラップ着用</li><li>・市庁舎へ懸垂幕・庁舎施設案内モニター掲示、市庁舎ライトアップ、母子健康アプリ通知、庁用車にマグネットシート貼付</li><li>・神奈中バス・市民バスの車内、市関連施設でのポスター掲示</li><li>・町田市LINE・メール配信(10月1日)</li></ul> <p>【女性の健康週間(3月1日～8日)】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・みんなの健康だよりで乳がん・子宮頸がん検診の受診勧奨記事を掲載</li><li>・中央図書館での特集コーナーの設置</li><li>・町田市LINE・メール配信(3月1日)</li></ul>

## 5 成人健診事業

### (1)健康手帳の交付

特定健康診査・特定保健指導の記録、その他健康保持のために必要事項を記載し、自らの健康管理に役立てることを目的として交付している。

#### 概要(表 5-1)

対象者	交付希望者
関連する法律・例規	健康増進法第 17 条第 1 項
交付方法	健康推進課窓口等で交付
手帳交付冊数	89



## (2) 成人健康診査(健康増進健康診査)

糖尿病・高血圧症・脂質異常症等の原因となる内臓脂肪症候群に着目した生活習慣病の予防を目的として、健康診査を実施している。

概要(表 5-2)

対象者	40 歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 18 歳～39 歳までの町田市民及び 40 歳～74 歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者で、職場・学校等で健診の機会のない方
関連する法律・例規	健康増進法第 19 条の2、町田市成人健康診査実施要領
受診期間	40 歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者 2020 年 5 月 29 日～2021 年 2 月 28 日 18 歳～39 歳・40 歳～74 歳までの被用者保険の被保険者並びに被扶養者 2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 受診回数は期間内1回 40 歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者には受診券を発行 40 歳以上の生活保護等受給者で寝たきり状態の方は、往診による受診も可能
基礎的な診査項目	・問診 ・身体計測(身長、体重、BMI、腹囲) ・理学的検査 ・血圧測定 ・尿検査(糖・蛋白) ・血液検査(AST(GOT)・ALT(GTP)・ $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP) HDL コレステロール・LDL コレステロール・中性脂肪 ・血糖値 ・ヘモグロビン A1c)
詳細な診査項目	医師の判断により、必要に応じて実施 ・腎機能検査(尿素窒素・クレアチニン・尿酸・eGFR) ・貧血検査(白血球、赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット) ・心電図検査 ・眼底検査 ・胸部エックス線検査直接撮影
一部負担金	500 円(住民税非課税世帯及び生活保護等受給者は無料)
周知方法	40 歳以上の生活保護受給者及び中国残留邦人等支援給付受給者に受診券送付 「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載 19 歳の対象者及び新型コロナウイルス感染症の影響により健診機会を失うことが想定される対象者に個別受診勧奨はがきを送付

受診状況(表 5-3)

区分	18歳～39歳			40歳以上の 生活保護等受給者		
	男性	女性	総数	男性	女性	総数
性別・総数						
対象者数	…	…	…	2,476	2,915	5,391
受診者数	1,003	1,342	2,345	546	787	1,333
受診率	…	…	…	22.0	26.9	24.7

※18歳～39歳の対象者数は不明。学校・職場等で健診機会を持つ方の人数は市では把握できないため。

年度別受診状況

18歳～39歳(表 5-4)

年度	受診者数	メタボリック判定			
		基準該当者数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者数
2018	2,456	89	180	2,154	33
2019	2,276	101	195	1,948	32
<b>2020</b>	<b>2,345</b>	<b>81</b>	<b>204</b>	<b>2,034</b>	<b>26</b>

40歳以上の生活保護等受給者(表 5-5)

年度	対象者数	受診者数	受診率	メタボリック判定			
				基準該当者 数	予備群 該当者数	非該当者数	判定不能者 数
2018	5,522	1,538	27.9	439	203	891	5
2019	5,502	1,538	28.0	456	201	874	7
<b>2020</b>	<b>5,391</b>	<b>1,333</b>	<b>24.7</b>	<b>416</b>	<b>171</b>	<b>739</b>	<b>7</b>

被用者保険追加健康診査(表 5-6)

年度	受診者数
2018	4,045
2019	3,698
<b>2020</b>	<b>3,444</b>

### (3) 肝炎ウイルス検診

自身の肝炎ウイルス感染状況を認識し、必要に応じて保健指導を受け、医療機関に受診することにより、肝炎による健康障がい回避し、症状を軽減し、進行を遅延させることを目的として、肝炎ウイルス検診を実施している。

概要(表 5-7)

対象者	40歳以上で、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことがない方 保健指導については感染している可能性が極めて高い方及び陽性者
関連する法律・例規	健康増進法第19条の2
受診期間	2020年4月1日～2021年3月31日
受診方法	(一社)町田市医師会加入の指定医療機関へ個別に申込みのうえ受診 受診回数は1回のみ 成人健康診査と同時又は単独で実施
検診項目	問診・血液検査(B型肝炎及びC型肝炎ウイルス検査)
一部負担金	無料
周知方法	「広報まちだ」及び町田市ホームページに掲載。医療機関にポスター掲示 40歳～70歳の5歳刻み年齢の対象者に個別受診勧奨はがきを送付

年度別受診状況(表 5-8)

年度	受診者数	感染の可能性が極めて高い方 または 陽性者	
		B型	C型
2018	5,917	B型	21
		C型	12
2019	5,379	B型	19
		C型	3
2020	5,741	B型	13
		C型	9

### (4) 特定保健指導

町田市特定健康診査を受診された方のうち、生活習慣病の発症リスクが一定基準を超えて高い方を対象とする事業。2019年4月にいきいき生活部保険年金課に移管。

### (5) 健康教育講座

生活習慣病の理解、疾病の予防について考えることを目的に講座を実施している。

概要(表 5-9)

関連する法律・例規	健康増進法第 17 条
内 容	理学療法士が作成・編集した動画の公開
公開場所	町田市公式 YouTube
周知方法	「広報まちだ」及び町田市ホームページ、総合健康づくり月間の冊子に掲載、LINE 配信、市関連施設へのポスター掲示・チラシ配布等

実績(表 5-10)

日程	内 容	実施回数	視聴回数
11 月 1 日～ 12 月 27 日	糖尿病予防講演会 ～なるほど納得！糖尿病と運動の関係性～ テーマ 1:糖尿病と運動の関係について(約 20 分) テーマ 2:糖尿病予防につながる運動方法とは(約 20 分)  講師:東京医科大学八王子医療センター 糖尿病・内分泌・代謝内科 理学療法士	1	365